

能登町公共宿泊施設の有効活用に向けての サウンディング型市場調査結果の公表について

令和4年12月26日
能登町役場ふるさと振興課

本町では、令和2年度に20年後の本町の姿を見据え、町の公共サービスや公共施設のあり方を整理し、各施設の今後の方向性、対策の優先順位の考え方や対策内容、実施時期等を具体化した、「第1期能登町公共施設個別施設計画」(以下「個別施設計画」という。)を取りまとめました。

また、平成28年度に策定した「能登町公共施設等総合管理計画」についても、個別施設計画を踏まえ昨年度に改訂を行いました。個別施設計画では、宿泊施設については、再編の方向性として、民間譲渡を含めた検討や施設の集約化等を検討することとなっています。

今回のサウンディング型市場調査は、本町が所有する宿泊施設について、利用の現状、施設維持に係る財政負担等を踏まえ、集約化や資産の譲渡等を含めた「今後の施設のあり方・方向性」を幅広く検討するために、民間事業者の「自由な発想」による意見を求めるものです。

今般、民間事業者と個別に対話を行いましたので、結果の概要を公表します。

1 スケジュール

日程	内容
令和4年10月12日(水)	サウンディング調査の実施について公表
令和4年10月26日(水)	サウンディング及び現地見学会参加申込期限
令和4年10月28日(金)	現地見学会の開催
令和4年10月27日(木)～11月4日(金)	質問書提出期間
令和4年11月10日(木)	質問への回答
令和4年11月16日(水)	提案概要書の提出期限
令和4年11月18日(金) 令和4年11月21日(月)	サウンディングの実施(民間事業者との対話)
令和4年12月26日(月)	サウンディングの実施結果概要の公表

2 参加者

事業者:2者

3 サウンディング結果の概要

【対象施設:うしつ荘】

対話の項目	対話概要(提案内容)
1. 能登町における宿泊施設の市場性と可能性について	<ul style="list-style-type: none"> 能登町の強みは、海や景色などの自然資源である 高校生や大学生の合宿需要がある
2. 事業譲渡の意向	<ul style="list-style-type: none"> 建物も含めた譲渡は、維持費を考えると現実的でない。 うしつ荘以外の温泉のある宿泊施設についても初期投資などを考えると難しい
3. 用途変更や業態転換等を含む活用策	<ul style="list-style-type: none"> 今後、宿泊施設として新たな事業を始めるのは厳しいのではないかと
4. その他の提案	<ul style="list-style-type: none"> フィットネスジム併設型サテライトオフィスを開設する 宿泊施設ではなく、ワーケーション施設として活用する 建物は無償譲渡を希望

【対象施設:アストロコテージ】

対話の項目	対話概要(提案内容)
1. 能登町における宿泊施設の市場性と可能性について	<ul style="list-style-type: none"> 能登町における宿泊施設は、圧倒的に和室・大部屋が多く、市場で最もニーズの高いツイン・シングルの洋室が少ない アストロコテージは、施設と設置目的、宿泊客の対象属性が整理・統合されていないため、訴求力が弱い アストロコテージは、奥能登方面の旅行の際の拠点となる可能性がある
2. 事業譲渡の意向	<ul style="list-style-type: none"> 廃止する3棟の跡地について無償譲渡を受け、ウッドデッキ施設として整備する 無償譲渡ができない場合は、土地の使用貸借でも良い
3. 用途変更や業態転換等を含む活用策	<ul style="list-style-type: none"> 廃止した施設の跡地については、ウッドデッキ等を整備し、キャンプなどの新しい宿泊施設としての場を提供する 新たな宿泊施設を設置する場合、全体で50室ほど確保できれば、収支が合う
4. その他の提案	<ul style="list-style-type: none"> 現在、柳田植物公園にはいくつか機能があり、それぞれに役割があるため、全体のゾーニングも考慮した検討が必要である バイクツーリングで能登に来る方も多いため、修理等ができる場があると良い

4. サウンディング結果を踏まえた今後の方針

今回のサウンディングにより、参加された事業者様から大変貴重かつ多様な御意見・御提案をいただきました。サウンディング結果を踏まえて、能登町公共宿泊施設の有効活用について検討を進めてまいります。